

令和元年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
1番	小川 ひろみ	一問一答
1. 件名	国民健康保険税仮算定の廃止を	
	<p>本村における国民健康保険税は4・5・6月の三ヶ月に仮算定徴収がなされている。仮算定徴収額は、前々年度の収入で決定されている。これは、この時期に前年の所得がまだ確定しないためである。仮算定は、前年度と前々年度の所得に大きな変動があった方は、保険税額に大幅な増減があり、分かりにくいものとなっている事例があるようである。</p> <p>今後は、仮算定をなくし、年度ごとの保険税を1回の計算で本算定としてはどうか。通知も1回にすることで事務の簡略化にも繋がるのではないか。</p> <p>また、コンビニエンスストアでの納付もできるようにする考えはないか。</p>	
2. 件名	本村における森林環境譲与税の用途は	
	<p>森林環境税と森林環境譲与税の創設が平成31年度税制改正の大綱において決定した。今年度から自治体への譲与が開始されるが、本村における森林環境譲与税の用途はどのように考えているのかを問う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 森林環境税が始まるまでの5年間で本村に譲与される金額は 2. 間伐、人材育成・担い手確保、木材利用促進、普及啓発等への用途は 3. 地球温暖化防止や災害防止などを図るための森林整備は 	
3. 件名	通学路の安全対策を	
	<p>交差点で車2台が衝突し、事故の巻き添えとなった園児2名の幼い命が奪われ、高齢ドライバーが運転する車が暴走し、3歳の女兒と母親がはねられ亡くなるなど、歩行者が車の犠牲となる痛ましい事故が各地で相次いでいる。車は一步間違えば凶器となり得る。</p> <p>歩行者にとっての危険箇所の点検を改めて徹底し、事故対策を講じることが必要と考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校周辺の防護柵・ガードレールの設置状況はどうなっているのか。 2. 通学路の危険箇所を把握し、対処しているか。 3. 通園・通学バス停の安全対策はどうなっているのか。 	

令和元年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 2番	氏名 佐藤 貢	質問形式: 一問一答
1. 件名	県道等の整備について	
<p>村内における県道の整備や維持管理について、県に要望されているのか。また、村道以外の生活道路として使用している道路の整備も必要だと思うが村の対応は。</p>		
<p>1. 県道16号石巻鹿島台大衡線の駒場坂下地内における歩道設置工事は、いまも引き続き県に要望されているのか</p>		
<p>2. 県道全般で路面の損傷や歩車道境界ブロック等の劣化が見受けられるが、対応策は</p>		
<p>3. 生活道路の維持管理対策は</p>		
2. 件名	地域活性化交流施設に進展はあるのか	
<p>平成22年に計画され、整備が進められてきたが、現在万葉・おおひら館、コンビニエンスストア障害者支援施設が立地されているが、0.7haについては具体的な施設計画案が示されていない。</p>		
<p>1. 以前にレストランや健康増進施設等を誘致する話もあったが、いまはどう考えているのか。</p>		
<p>2. まちづくりセンターや商工会と村が連携し、商業施設の拡張を図る考えはないのか。</p>		
<p>3. 起業志願者や地域おこし協力隊等の受け入れを視野に入れてはどうか。</p>		

通告順位 3番	氏名 石川 敏	質問形式: 一問一答
1. 件名	村広報手段の見直しを	
<p>本村は広報手段として、ホームページや広報紙など各種の方法で行政情報を発信しているが、その手段や内容は何年も同じであり、見直しされていないと思われる。ホームページでは、掲載データが古いまま更新されていない部分も多く見受けられる。各種の広報手段について全面的に見直しを行い、適切に発信すべきではないか。</p>		
<p>また、住民の意見等を聴取する方法はどのように考えているか。</p>		
<p>1. 公式ホームページ</p>		
<p>2. 広報おおひら</p>		
<p>3. 無線放送</p>		
<p>4. 行事カレンダー</p>		

令和元年第2回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	4番	氏名	佐野 英俊	質問形式:	一括質問
1. 件名 萩原村長の2期目の政治姿勢と公約について					
村長1期目の経験を力に大衡村政の舵取り役として、これからの活躍を期待し、公約について。					
1. 村長は今回の村長選挙・投票の結果をどのように受け止めているのか					
2. 誘致企業の立地協定における騒音に関する協定事項と実態について					
3. 海老沢地区の市街化の実現及び五反田・亀岡地区に計画する市街地形成事業の推進状況について					
4. 衡下地区の遊水地築堤事業の進捗状況について					
5. 国道4号線の4車線化と県道大衡仙台線の着工への動向について					
2. 件名 県道の歩道設置について					
村内の県道は全てが安全な道路環境ではなく、歩道の設置が求められる箇所がある。設置要望について問う。					
1. 県道の歩道設置要望に関する近年の動向について					
2. 村内の県道における交通量調査の実施状況について					
3. 今後の歩道設置要望の考え方について					

通告順位	5番	氏名	赤間 しづ江	質問形式:	一問一答
1. 件名 「万葉の森」を生かしたまちづくり					
「昭和万葉の森」「達居森」に代表される豊かな自然環境は、大衡村の誇るべき財産である。					
全国植樹祭が行われた御成山を県が整備し、平成元年4月「昭和万葉の森」が開園して今年で30年。以来、村のキャッチフレーズに「万葉」が使われるようになり、まちづくりを象徴する言葉になっている。					
第5次総合計画に「万葉」は「すべての世、すべての草木、永遠の繁栄」を意味していると記されている。原点を踏まえ、歴史や文化を次世代に継承していく取り組みについて村長の考えを問う。					
1. 万葉の森の特性(万葉の館、遊歩道、万葉茶屋、ふるさと美術館等)を活かし、魅力ある事業の展開をどう図るか					
2. 交流人口を増やし、達居森を含めた観光ルートとして近隣自治体との連携をどうするか。					
3. 「令和」の出展が万葉集とのこと。改元にちなみ、万葉ゆかりの自治体として関連事業等の考えはあるか					